

9月定例会

平成27年度決算を認定！

8会計総額135億円余を支出

9月6日から16日まで、11日間の会期で開催した9月定例会では、町提出の人事案件1件、補正予算5件、27年度各会計決算、報告1件について審議し、原案のとおり同意、可決、認定しました。一般質問には3議員が登壇したほか、陳情1件については継続審査としました。

(審議の結果は9頁に掲載)



監査委員の選任に同意

任期満了に伴う多古町監査委員の選任について、石井幸夫氏（島・70歳）の選任に賛成全員で同意しました。石井氏は税理士という専門的な見地から、代表監査委員を5期20年の間務められています。



石井 幸夫氏

あじさい公園ステージメント復旧工事費、情報セキュリティ強化対策費ほかを補正

8月22日に台風9号の被害で破損したあじさい公園レインボーステージメントの復旧工事766万8千円や、個人情報情報を扱う自治体情報システムのセキュリティ強化を図る情報セキュリティ強化対策事業費4395万1千円、台風による職員配備に係る手当などを増額する一般会計補正予算ほか4特別会計補正予算を原案どおり全員賛成で可決しました。また、担当課からふるさと寄附金を活用し「災害復旧事業へ

の支援」として、あじさい公園レインボーステージ修繕費を募っており、町内外の方から町のシンボリックなステージメントの破損に心を痛めているとの声が多く寄せられているとの報告がありました。



台風で破損したレインボーステージのテント

地方創生事業を含む平成27年度決算を認定

平成27年度各会計決算とそれに関係する報告1件について町からの説明の後、監査委員より決算監査報告がありました。

また、27年度決算にはプレミアム商品券事業、図書館整備事業、観光プロモーション事業等の地域活性化・地域住民生活等緊急支援事業交付金（地方創生先行型）事業が含まれており、事業の効果検証について町担当課から説明がありました。

14日、15日と2日間にわたり議員全員で構成する決算審査特別委員会を開催し、町の財政状況の確認や今後の施策、事業の見直しなどの質問があり、健全な財政運営を推進する中、各収入・支出が適切に行われたかを確認しました。

(内容は4-7頁に掲載)

本会議にて各会計決算を原案どおり認定しました。

(討論は8頁に掲載)

平成27年度各会計歳入歳出決算額

種別	決算額				
	収入	前年度比	支出	前年度比	
一般会計	73億3,383万円	12.2%↑	66億2,217万円	13.0%↑	
特別会計	学校給食センター事業	1億6,615万円	5.4%↓	1億6,062万円	7.3%↓
	国民健康保険事業	26億5,351万円	7.9%↑	23億7,286万円	8.0%↑
	農業集落排水事業	1億3,666万円	2.1%↓	1億3,149万円	3.6%↓
	介護保険事業	13億5,062万円	0.7%↑	12億2,361万円	1.4%↓
	後期高齢者医療	1億5,312万円	1.1%↑	1億5,301万円	2.6%↑
国保多古中央病院事業会計	収益	20億472万円	0.5%↓	20億9,521万円	0.2%↓
	資本	1億8,040万円	5.3%↑	2億8,006万円	1.6%↑
水道事業会計	収益	3億3,315万円	2.1%↑	3億2,583万円	5.6%↓
	資本	391万円	68.5%↓	1億5,142万円	9.2%↓

(収益的収入・支出は税抜き)

(千円以下切り捨て)



こんなに採れたよ！
——農村の豊かさを体感（都市と農村交流協会主催 さつまいも掘り）